

## 民生文教委員会

■平成29年度一般会計予算  
～老人福祉費～

**Q** 白雲荘の機能を風見の丘へ移転するという方針決定の経緯は。

**A** 老朽化が深刻な白雲荘のあり方について、平成28年度中に方針を決定することになっていた。全館集中管理している空調設備が平成28年7月、12月に故障し、改修費用を見積もると空調設備だけで3,000万円、雨漏り、水道管の腐食などの修繕を含めると5,000万円であった。風見の丘の改修を含めた要望書が、11月にシニアクラブ袋井市から提出されていたことも踏まえ、利用者の要望、市の財政事情、施設の指定管理者の更新時期などを考え合わせ、白雲荘は平成30年度末に風見の丘へ機能移転することとした。



風見の丘へ機能移転する白雲荘

■平成29年度一般会計予算  
～教育振興費～

**Q** 魅力ある学校づくり推進事業について、どのように総括するか。

**A** これまで小中学校が各々の教育目標を持ち、別々に活動してきたが、教職員が1つの中学校区としての小中連携を意識し始めたことが大きな成果である。そのほか、袋井市の全国学力・学習状況調査の結果が全国平均を上回ったことや、不登校の出現率が減少したことも成果の一つと考えている。

## 総務委員会

■平成29年度一般会計予算  
～市債～

**Q** 歳入の市債「発行額」が約40億円、歳出の公債費「償還額」が約32億円であり、債務超過である。今後に向けて大変危惧されるが、この傾向は、あと何年くらい続くのか。

**A** プライマリーバランスがマイナスとなっている。今後については、財政の健全化目標を注視しながら進めていきたい。大型建設事業が山積しているため、当面の間、市債発行額が公債費を上回ることになるが、平成32年度に回復するという財政見通しを立てている。

■平成29年度一般会計予算  
～企画費～

**Q** 自転車通行空間整備について、事業概要はどのようなものか。

**A** 袋井駅北交差点から親水公園付近までの区間において、路側帯に左側通行を示す矢印のようなものを引く形での整備を予定している。例えば、金沢市においても、街中では道が狭いところがあり、自転車専用道の設置は困難であるが、車両が混在する区間では、このような整備をすることにより、運転者の安全意識が変わり、走行スピードの減速や事故の減少効果があり、同様の効果が期待されている。



路側帯に整備する自転車通行空間